

## 沿革の概要

明治 9年 12月 19日	麻布宮村町7番地に第2大区第2中学区第27番「公立小南山小学校」と称し開校
昭和 2年 10月 22日	麻布宮村町67番地に鉄筋校舎落成移転
昭和 19年 8月 18日	戦時児童疎開を行い、翌年10月復帰
昭和 21年 1月 20日	給食開始
昭和 22年 4月 1日	「東京都港区立南山小学校」と校名変更 新制中学校発足により高等科廃止 新校歌を制定(小林操 作詞 岩波太郎 作曲)
昭和 53年 12月 9日	新校舎落成式典挙行
昭和 61年 6月 10日	プール全面改築完成
昭和 61年 11月 15日	体育館・校庭等全面改築工事完了
平成 3年 8月 31日	校舎外壁塗装工事完了
平成 8年 11月 30日	開校120周年記念式典挙行
平成 15年 11月 21日	港区教育委員会研究奨励校発表会 学力を高める教育活動の工夫
平成 18年 3月 24日	屋上緑化工事完了
平成 18年 10月 28日	開校130周年記念式典挙行
平成 20年 1月 25日	港区教育委員会研究奨励校発表会 一人ひとりの考える力を伸ばす指導の工夫
平成 24年 11月 2日	港区教育委員会研究奨励校研究発表会 相手を大切にし、思いや考えを認め、高め合う児童の育成
平成 28年 11月 19日	開校140周年記念式典挙行
平成 30年 2月 9日	港区教育委員会研究パイロット園・校研究発表会 育ちと学びをつなぐ幼小連携カリキュラムの工夫
令和 3年 9月 13日	校舎外壁塗装工事・給排水工事完了
令和 3年 11月 20日	開校145周年記念児童集会開催
令和 4年 4月 1日	令和4・5年度 港区教育委員会研究奨励校指定
令和 5年 3月 23日	第143回卒業式挙行 卒業生数(累計) 15,056名

## 生活時程

	月	火	水	木	金	土		
8:00	開門 (8:00)						8:00	
8:15~8:20	登校時間 (8:15~8:20)						8:15~8:20	
8:25~8:40	朝会	安全音楽 集会学級	漢字	計算	読書 (百人一首)	①	8:30~9:15	
8:45~9:30	①	①	①	①	①	②	9:20~10:05	
9:35~10:20	②	②	②	②	②	中休み	10:05~10:20	
10:20~10:40	中休み 20分						③	10:20~11:05
10:40~11:25	③	③	③	③	③	完全下校	11:20	
11:30~12:15	④	④	④	④	④			
12:15~13:00	給食 45分							
13:00~13:20	昼休み 20分							
13:20~13:35	掃除 15分		13:20 ⑤		掃除 15分			
13:40~14:25	⑤	⑤	14:05 ⑤		⑤	⑤		
14:30~15:15	委員会		14:20 ⑥		⑥			
14:40~15:25	チャレンジタイム		完全下校 14:25		チャレンジタイム			
~15:45	完全下校 15:45							

## 教職員構成

職種	校長	副校長	主幹・主任・教諭	養護教諭	事務	用務主事	栄養士	都費・区費調師	特別支援教室専門員	English Support Teacher	Native Teacher	サイエンス・アシスタント	スクール・サポート・スタッフ	スクール・カウンセラー	スクール・ソーシャル・ワーカー	図書館司書・支援員	学習支援員	事務補助	校医・薬剤師	計
人数	1	1	16	1	1	4	1	11	1	7	2	1	2	2	1	3	2	1	5	63名

## 児童数・学級数

(令和5年5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
学級数	2	2	2	2	2	1	11
児童数	49	49	57	62	43	39	299

## 年間行事予定

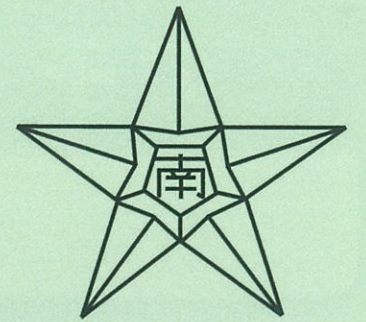
月	行 事	
4	始業式・入学式 健康診断(〜6月)、全国学力調査(6年)	保護者会 地域訪問
5	租税教室(6年) 移動教室(6年)	保幼小合同研修会 学校公開
6	投げ方教室、体力テスト 水泳教室(〜9月)	通学路点検
7	有栖川公園見学(1年)、音楽鑑賞教室(1、2年) 夏季学園、終業式、夏季休業	個人面談
8	夏季休業	
9	始業式、歩行者シュミレーター(1、3年) 風呂敷体験(5年) お店見学(2年)	保護者会 学校公開、学校説明会
10	区連合運動会(6年)、社会科見学(5年) 開校記念日、体育発表会	
11	ソフトボール投げ、江戸小紋体験(4年) 社会科見学(4年)	就学時検診
12	音楽会(6年) 漢字・計算パーフェクトテスト 終業式、冬季休業	個人面談
1	冬季休業、始業式 席書会、書初め展	道徳授業地区公開講座
2	漢字検定、起震車体験(3年)	
3	6年生を送る会 3.11を忘れない集会 卒業式、修了式、春季休業	保護者会
毎月	生活アンケート、安全指導、避難訓練	

## 南山小学校アクセスマップ



- ▶ 日比谷線・大江戸線「六本木駅」徒歩7分
- ▶ 南北線・大江戸線「麻布十番駅」徒歩7分
- ▶ 都バス「六本木6丁目」徒歩6分
- ▶ 7-minute walk from "Roppongi Station" Hibiya Line and Oedo Line
- ▶ 7-minute walk from "Azabujuban Station" Namboku Line and Oedo Line
- ▶ 6-minute walk from "Roppongi, 6-Chome" the Capital Bus

# 令和5年度 学校要覧



麻布の丘に建つ南山小学校



小川が流れる南山の森

## 校歌

一 麻布の丘に そびえてたてる  
校舎をめぐる 木々の若芽の  
しじにのびゆく われらが姿  
おおすくすくと 伸びゆく姿  
楽しく学ぶ われらはここに

二 南の山の 輝く歴史  
星の記章の 空すみわたる  
はてなき空は われらが心  
おおひろびろと はてなき心  
みつみて励む われらはここに

作詞 小林 操  
作曲 岩波 太郎

# 港区立 南山小学校

NANZAN ELEMENTARY SCHOOL

〒106-0046 東京都港区元麻布3-8-15  
TEL: 03 (3403) 5773 FAX: 03 (3408) 4532  
http://nanzan-es.minato-ky.ed.jp

# どの子ども伸びる 学びの南山小

～いかそう みがこう きたえよう 心と体と知識技能～

子ども中心に考え、組織の力で課題解決を図る学校

○子どもたちの笑顔があふれる学校

○保護者・地域が誇れる学校

○教師が伸びる学校

## ◎目指す学校像

安全・安心な環境の中で、自他を認め合いながら、自己実現できる学校

- 安心して学べる学校
- 元気な明るい声が響く学校
- 多様性を尊重する学校
- 教職員が互いに学び合い、高め合う学校

## ◎目指す子ども像

自ら学び、考え、判断し、表現できる子ども

- 他者の良さを認められる子
- 主体的に自分の考えを伝えられる子
- たくましい心と体をもった子
- 自ら考え、行動できる子

## ◎目指す教師像

常に、子どものよりよい将来の姿を見据える教師

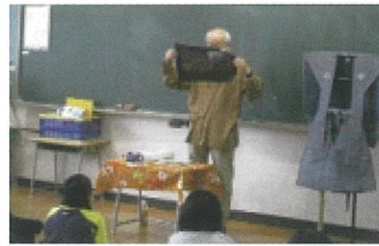
- 明るく元気な教師
- 高い専門性を身に付けた教師
- 豊かな人間性を備えた教師
- 人権感覚に優れた教師

## 徳 友だちとなかよく協力

○自分を大切に、他者を思いやる心の育成

○協調性と規範意識の醸成

- ・全教育活動を通じた道徳教育の充実 (カリキュラム・マネジメント)
- ・生活指導の充実
- ・特別活動の充実
- \*本物に触れる



## 知 よく考え最後までやりぬく

○生きて働く力の確実な定着

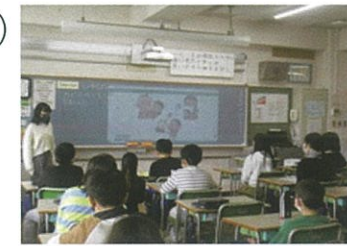
- ・学習指導要領の趣旨徹底
- ・家庭教育との連携

○21世紀型考える力の育成

- ・プログラミング教育 (情報モラル)
- ・SDGs を目指す教育活動

◎校内研究の充実

\*[Nanzan Style] の定着



## 体 じょうぶで明るく

○運動を愛好し、基本的な生活習慣の確立

- ・正しい食習慣・食育の充実
- ・望ましい生活リズムの確立
- ・体育授業の充実
- \*コーディネーショントレーニングの導入
- ・体育的活動の充実



## 本校の特色を生かして

○ESC(English Support Course) 国際理解教育の推進

○ステップ (特別支援教室) 特別支援教育の推進

○南山幼稚園との連携 保幼小連携教育の推進



## 個別最適化した教育を通して、一人一人の個性の伸長を図りながら、身に付けさせたい力

- ◎コミュニケーション力
- ◎情報活用能力

- ◎自ら課題を見付け、よりよく解決する力 (生きる力)
- ◎主体的に社会に貢献する力

## 学校・家庭・地域の教育力の結集

☆学校の情報を発信

☆学校と家庭との信頼関係の構築

☆地域の教育力を活用

# 思考力・判断力・表現力を育む授業づくり

「考え」「広げ」「深める」授業づくりのために  
5つの style を実施します。

## Nanzan style

### style1

#### 学習の進め方

1 単位時間の学習スタイルで、思考力・判断力を育む。

##### つかむ (課題把握)

学習のめあてを理解し、  
学習の見通しを立てる

今日のめあてが  
はっきりしたぞ。

##### 考える (自力解決)

資料を見たり調べたり  
して、自分の考えをもつ

こうかなあ。

##### 広げる (検討)

クラスのみならず  
学び合う

ここはわからないな。

そんな考えもあるのか。

その考えからいくと  
これも考えられる。

##### まとめる (評価)

分かったことをまとめる  
考えの変容に気付く

もう一度  
考えて書き直してみよう

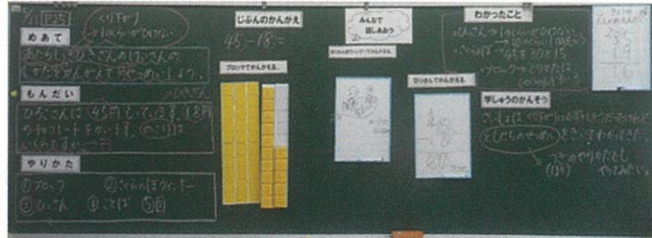
答えが分かったぞ。

学習の過程をとらえて、自分の考えを深めていく

### style2

#### 板書

4 5 分間の思考の過程が分かる板書計画を立て、  
子どもの「考える」「広げる」をうながす。



##### つかむ

**めあて**  
本時の学習を端的に表すめあてを設定し、板書する。  
キーワードには波線を引くなどして、めあてを明確にする。  
**問題**  
学習問題を提示する。

##### 考える

**やり方**  
自力解決を図るために、資料の調べ方や一人で考えるための手だてを提示する。

##### 広げる

**みんなで話し合う**  
子どもたちの考えを提示する際には、ミニホワイトボードや ICT 機器によるノートの提示を活用する。

##### まとめる

**わかったこと** **まとめ**  
本時の学習に対するまとめを板書する。  
**たしかめ問題**  
類題を出し、めあてへの理解を確認する。  
**学習の感想**  
本時についての具体的な振り返りを板書する。  
振り返りの観点を示す。  
観点の例  
・話し合いで考えたこと ・学習に生かしたいこと  
・友達のおかげだったところ ・自分の考えがわかったところ

### style3

#### 相互交流

検討場面では3つの相互交流を意識的に使い分ける。

##### Style A ペアでの話し合い



考えたことをさっと  
ペアで話し合うことで  
短時間で考えを交流  
することができる。

##### Style B グループでの話し合い



様々な考えを伝え合  
うことで自分の考えを  
広げたり深めたりする  
ことができる。

##### Style C 全体での話し合い



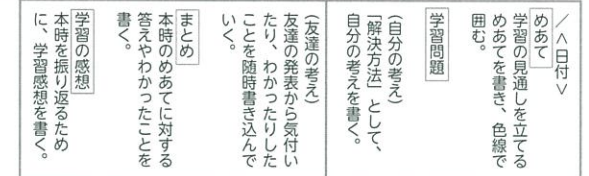
個人やグループの考  
えを全体に広げること  
で学びを共有するこ  
とができる。

### style4

#### ノート

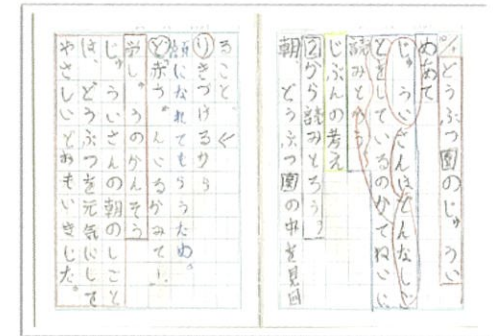
見開き 2 ページを基本とし、「問題解決の過程や  
学習の振り返り」がわかるようにする。

枠囲みや筆算など線を引くときは定規を使う。  
色分けは赤、青鉛筆を使う。



ノートの例

つかむ ← 考える ← 広げる ← まとめる



### style5

#### 学習のルール

・学習ルールの共通化を図り、学習規律の確立と学習意欲の向上を図る。

##### 学びのスタンダード

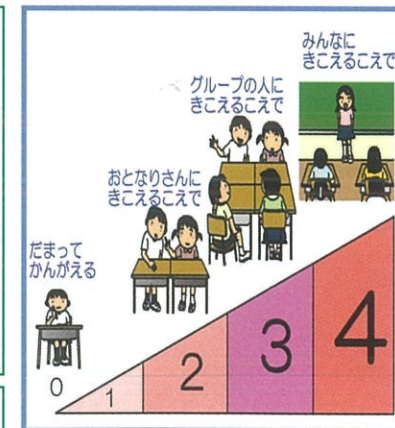
###### 学校で

- 授業の始めと終わりにあいさつをします
- よい姿勢で座ります
- 「声のものさし」に合わせた大きさで話をします
- 最後まで静かに話を聴きます
- 字をていねいに書きます
- 名前を呼ばれたら「はい」と返事をします

###### 家庭で

- 必要な学習用具は前日までに用意します
- 宿題や家庭学習に取り組みます

##### 声のものさし



##### 正しいしせい



令和4年度・5年度 港区教育委員会研究奨励校

研究主題

「主体的・対話的な学習活動を通して、深い学びを身に付ける」

～思考力・判断力・表現力を育む授業づくり～

★年6回の研究授業を中心に、児童の思考力・判断力・表現力の育成を目指しています。

主体的・意欲的に学ぶための学びのスタンダード

日々の授業、教育活動を通して定着させていくための掲示物

・確実に身に付けさせたい学習習慣の根幹となるもの。

# 保護者に支えられ、地域に認められる学校

様々な価値や個性に触れ、交流を通して  
未来をつくる子供たちを育てます。

## ESC (English Support Course)

### 1 ESC (English Support Course) とは……

外国人児童に多様な教育の機会を提供するため、通常の学級に外国人児童を受け入れる ESC (English Support Course) を設置し、ESC の児童に対して英語での授業等を行う学級のことです。

### 2 対象は……

港区在住の外国人児童（外国籍のみ）で、英語能力を有する児童

- 日本国籍を有する帰国児童や二重国籍児童は、入級できません。
- 入級にあたり英語能力を判定します。英語能力が十分でない場合は、入級できないことがあります。

### 3 国際学級の特徴は……

- ESC を設置した学級には、日本人児童と外国人児童がともに在籍します。
- ESC には、国際学級講師（EST=English Support Teacher）を配置します。EST は、ESC 児童に対して英語で授業等を行います。
- 日本人児童・外国人児童の双方が、多様な文化や価値観にふれることができます。受入児童数は、1 学年に 10 人以内です。

### 4 ESC での授業の実施方法とは……

- 2 学級以上になる場合は、1 学級のみ ESC を設置します。（他の学級は日本人児童のみが在籍します。）
- ESC 児童に対して英語で授業等を行う EST を配置します。（EST は学年に 1 人の配置となっています。）

【基本的な学校生活（朝の会、帰りの会、給食など）、社会・理科・生活科（1・2年）・音楽・図工・体育・家庭科（5・6年）の授業】

担任と EST の 2 人の指導で、ESC 児童と日本人児童が同じ教室で学習します。

【国語・算数の授業】

ESC 児童は、日本人児童とは別室で EST により英語で授業を受けます。

### 5 国際理解教育の推進を目指して……

- ESC は、担任と EST (English Support Teacher) の 2 人体制での指導により、ESC 児童と日本人児童が同じ教室で学習します。事前に担任と授業内容を確認し、要点を押さえて英訳することで、外国籍児童も日本人児童と同時に学びを深めることができます。どちらの児童にとっても多様な文化や価値観にふれる機会となっています。

### 6 留意事項は……

- ESC は、日本児童が英語を話せるようになることを目的とするものではありません。
- 教育委員会では、児童の適正な就学を確保するため、家庭訪問による本人確認や、賃貸借契約書等の「居住を証明する書類」を確認するなど、居住実態の厳正な確認を行っています。

# 南山小学校の特色ある教育

学びの南山～ いかそう みがこう きたえよう 心と体と知識技能～

## 多彩で豊かな体験

芸術教室・音楽会 ～伝統文化に親しむ～



発表会・展覧会 ～個性の表現・伸長～



## 地域とともに

職業体験 ～麻布十番商店街とともに～



美術館・博物館見学 ～地域の施設・資源に学ぶ～



## 2020 レガシーの継承

投げ方教室 ～プロから学ぶ～



キッズアスレティックス ～運動を楽しむ～



## 環境教育・SDGs

南山の森 ～守ろう自然～



食育・フードロス week ～減らそう 食べ残し～



【子供の声】○南山の森など豊かな自然があり、広い校庭で元気一杯遊べます。みんなが仲良くのびのびと過ごしています。○バリエーション豊かな手作り給食が毎日楽しみ。○いろいろなバックグラウンドをもった人が集まるので楽しい。

【保護者の声】○都会のど真ん中にありながら四季の移ろいを感じさせる南山の森はオアシスそのもの。学年を越えて全校児童の仲がよく、特に高学年が低学年の面倒をよく見てくれてうれしい。